

瀬戸内しまなみ海道における自転車マナーアップの啓発について

（ 観 光 課
道 路 企 画 課 ）

1 要旨

しまなみ海道自転車道利用促進協議会広島事業本部から、（一社）しまなみジャパンにサイクリング用のヘルメットを寄贈し、同社が管理運営するレンタサイクルターミナルにおいて貸出・活用することにより、自転車マナーアップの啓発を図る。

2 経緯及び内容

- しまなみ海道自転車道利用促進協議会は、しまなみ海道自転車道の利用促進や利便性向上の取組の一つとして、自転車マナーアップ啓発事業を行っており、これまで、サイクリングイベントに併せて安全運転講習会を開催するなどの取組を行ってきた。
- 今年度は、新型コロナウイルスの影響により、サイクリングイベントが中止され、講習会等の開催も困難なことから、（一社）しまなみジャパンにヘルメットを寄贈しヘルメットの着用を励行することによりマナーアップの啓発を図る。
- （一社）しまなみジャパンでもヘルメットを保有し無償貸出、着用の呼びかけを行っているが、サイクリスト向けのヘルメットを主として保有しており、着用を遠慮するケースもあるとのことから、一般観光客向けのヘルメットを寄贈することで着用を促進する。
- 合わせて、協議会協賛企業のPRのため、ヘルメットに協賛企業のロゴをデザインしたステッカーを張り付ける。

（寄贈予定のヘルメットについて）

- ・ 個数：10 個
- ・ 寄贈時期：10 月下旬
- ・ 寄贈先：一般社団法人 しまなみジャパン

（ヘルメットイメージ）



(参考)

- ・しまなみ海道自転車道利用促進協議会広島事業本部

設立：平成 26 年 6 月

目的：しまなみ海道自転車道の利用促進，利便性向上を図ること

構成員：広島県（観光課，道路企画課），尾道市

- ・一般社団法人 しまなみジャパン

設立：平成 29 年 3 月

趣旨：瀬戸内しまなみ海道周辺地域の観光を担っていた任意団体「瀬戸内しまなみ海道振興協議会」（尾道市，今治市，上島町の行政，商工観光関連 2 2 団体で構成）を発展改組し，国内外の多くの人に来訪される地域となるために，エリア全体の一貫したマーケティング戦略のもと，広域的にマネジメントし，民間事業者と協働しながら観光産業振興を図る日本版DMO組織として設立。

理事長：菅 良二（今治市長）

副理事長：平谷 祐宏（尾道市長），宮脇 馨（上島町長）